

光触媒をビジネスにつなげる K2コーティング・マスターズ

ピアレックス・テクノロジーズ(本社・大阪市、北村透社長)が開発した光触媒フッ素樹脂コーティング材の責任施工組織「K2コーティング・マスターズ」の活動が本格化してきた。材料自体の持つ明確な差別化ポイントを訴求、住宅だけに限らず多様な物件の受注獲得に効果が出始めている。



ピアレックス・テクノロジーズの光触媒塗料技術は数々の課題を解決した。それ自身が光触媒の活性に侵されない強靱性を持ち、かつ親水機能を発揮するデュボン社のフッ素樹脂「ナフイオン」を用いた光触媒塗料として世界で初めて製品化に成功。

塗装直後から親水機能を発現し、光触媒塗装への根源的なニーズである「汚れない家」に対する機能をその場で「見える化」できる。しかもバリア層不要のため施工コストを下げられ、従来の半額程の施工価格を実現、施工に対する説得力を格段に高めた。

また施工サイドに対しては弾性塗膜やシーリングへの適用に関心が集まる。従来の無機系光触媒塗料では不可だった箇所に施工できるインパクトが大きい。更にK2コーティング・マスターズの専用塗料「K2コート」には防カビ・防藻機能を付加。光触媒塗料の弱点であった日の当たりにくい箇所での防カビ・防藻機能を高めた。ツヤなし・薄膜クリアー塗料の難点である塗膜の有無の確認においても、一目瞭然と確認できる工夫を盛り込むなど、

より使いやすい材料へと進化させた。

こうした明確な特性を自社工事の切り札にしたいとする塗装事業者が自発的に参集し、責任施工組織「K2コーティング・マスターズ」が昨年6月に結成された。会員は現在24社、今年10月には30社に増える見込みで、全国100社の組織体を目指している。

年間4回開かれる定例会議では需要開発や施工に関わる具体的な事例を発表。密度の濃い情報交換が行われる。更に非公式でも会員同士の横の連携が密で、会員相互にとって有益な情報交換が平常的に行われるなど結束が固い。

ピアレックス・テクノロジーズは一方で、打放しコンクリートの復元工法で材工一貫の施工技術に定評がある。老朽化したコンクリート面に新築時の風合いを蘇らせる特殊意匠工法。併せてフッ素樹脂光触媒コーティングで美しさを長持ちさせる。この特殊工法も会員に注入し、活用してもらおう意向。

更にこうした工法を手がけている関係から「設計ルートへのパイプが太い」(担当者)のも同社の特徴。設計から上がってきた情報や案件を会員にフィードするとともに、設計と会員の関係構築を行うなど会員の事業メリットへの貢献を厚くする。「住宅だけに限らず、多様な物件にアプローチできるようになることが当会のメリット」と強調。

事例 彩Finish (大阪市)

彩Finish (大山哲央社長)は「K2

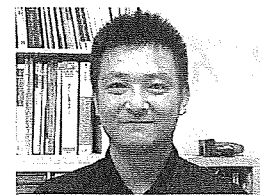
コーティング・マスターズ」の発足メンバーとして設立当初から名を連ねた。「光触媒には以前から関心があり、仕事に生かしたいと思っていたが、半面でうさん臭さも感じていた。同業の友人から“この材料はホンモノ。光触媒の効果が分かりやすい”との情報を聞き、入会を決めた」と参加の経緯を説明する。

同社は約10年の修行を経て2003年に独立・創業した若い会社だ。それまで主に野丁場の仕事に携わっていたが、「もっと自分の仕事を極めたい、思うように腕を振るえる仕事がしたい」との強い思いから、住宅塗り替えの元請けを目標に起業した。

最終的な目標は「元請けでバリバリ仕事をする事」だが、今はその前段階。「他と明確に差別化できる技術力、お客さんの満足度を高める多様なサービスを提供できるよう、自社の懐を深くする段階」と捉えている。

その一貫として取り組んでいるのが光触媒塗装だ。「K2コート(会の専用塗料)は、親水機能がすぐに発現しお客さんへの説得力が高い上、シーリングへの塗装適性、価格面での他との競争力など当社にとってもメリットが明確。またそれ以上に、この材料をどのようにビジネスに生かしていけば良いかなど、会のメンバーやメーカー担当から得られる情報の価値が大きい。非常に前向きかつフランクでアットホームな会」と信頼を寄せる。

元請力を養うため、現在積極的に仕

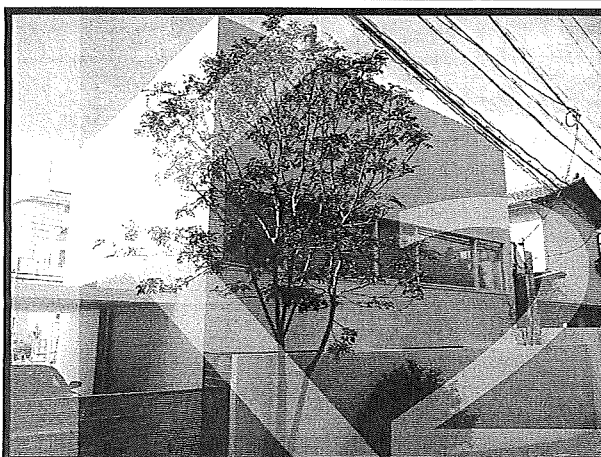


「懐を深くしたい」と
大山哲央社長

掛けているのがハウビルダーなどとの協業だ。新築の減少からリフォームなどOB客の需要を厚くしなければならぬビルダーに対して、塗り替えリフォームをビジネス化する提案。ここでは、現調、見積もり、施工、現場管理といった一連の流れを同社がパッケージ化してビルダーの負担を軽減。OB客へのアプローチをしやすくする。「従来の元請け一下請けといった関係でなく、互いの需要創出につながるようなWin-Winの関係構築」が狙い。このモデルを仕掛ける際、「施工者の関心を引け、他と差別化できるK2コートは非常に有効。仕事量に直結してきている」と自信を深める。

また、光触媒塗装の活用では新たな取り組みも始めた。設計士へのアプローチだ。「光触媒という名称は聞いたことがあるものの、内容を熟知している設計士はほとんどいない。光触媒塗装が彼らのビジネスにどのように役立つのか、啓蒙の観点からアプローチを行っている」と説明。

実はこのアイデア、ピアレックス・テクノロジーズの北村社長の発案によるもの。北村氏が会のメンバーのために作成したファックスDMを他のメンバーに先駆けて活用。60通流したうち3通の反応があった。設計士へのアプローチを強めていく意向。「小さなペンキ屋だからといって臆することはない。自社の武器を持っていればどのような立場の人とも対等にビジネスを構築していける」とアグレッシブだ。



- 新技術・フッ素+光触媒で「下地保護&セルフクリーニング効果」の全く新しい提案が可能!
- 既存製品を遥かに上回る施工性&耐候性
- 環境に優しく、防カビ効果も抜群!
- 市販のほとんどの仕上材、防水材、シール材に施工できるので段違いの施工差別化可能!
- 内装のメニューも揃え強力な差別化営業の武器になる

提案から施工まで、塗装店営業をメーカーが全力サポート!

より身近になった新世代光触媒塗料【K2コート】

認定施工店・K2コーティング・マスターズメンバー

随時募集!

目的

元請を志向する事業意欲の高い塗装店との信頼関係を構築し、責任施工体制の住宅メーカー・設計士へのスペック営業、リフォーム案件への提案営業を支援する

会員塗装店との連帯保証を付保することでお客様の安心・信頼性に訴求する。



K2コーティング・マスターズとは、光触媒フッ素樹脂コーティング材の開発メーカーと厳しい審査による認定を受けた塗装業者が、お客様のご要望にお応えするために設立した全国ネットワーク組織です。



事務局

K2コーティング・マスターズ



0120-200-981

※携帯・自動車電話・PHSからもご利用いただけます。

技術協力: ㈱ピアレックス・テクノロジーズ <http://www.pialex.co.jp/>